

2018年4月、 尚絅大学の新しい歴史が始まります。 文化言語学部文化言語学科から、 現代文化学部文化コミュニケーション学科へ。

高度な日本語運用力及び多様な文化と社会に関する知識を身に付けた上で、高度情報化とグローバル化が進む日本社会に貢献できる人材を育成します。

興味のある分野と希望する進路・学びに応じて、情報メディア文化、観光文化、日本・東アジア社会文化、文芸文化の4つの領域から2つを組み合わせて、「文化」に関する専門的な能力を育成します。

1年次の教養教育科目や専門導入科目での学びを経て、2年次後期に「情報メディア文化」「観光文化」「日本・東アジア社会文化」「文芸文化」の中から主専攻の領域と副専攻の領域を一つずつ選択します。

情報メディア文化では、現代日本のサブカルチャーに加えてインターネットカルチャーを学びます。観光文化領域では、「コンテンツ・ツーリズム」や「フード・ツーリズム」を含む様々な観光行動を分析します。日本・東アジア社会文化領域では、日本理解をベースに日本の社会・文化及び東アジア諸国との社会・文化を学びます。そして、文芸文化領域では、日本の伝統文化に加え、古典から近現代までの日本文学を学びます。

チームワークを活かして、
他者と協働的に問題を解決する能力を育成します。

専門領域とバランスを取りつつ、課題解決型学修や社会調査といった社会に参加しながら学ぶ科目を通じて、他者とコミュニケーションを取りながら問題を解決するジェネリックスキルを育成し、卒業後の進路で必要となる能力を身に付けます。

すべての学びの基礎となる日本語運用力と
実践的な外国語運用力を育成します。

日本語の「読む・書く・話す・聞く」という技能を徹底的に育成し、充実した留学制度のもと、実践的な英語・韓国語・中国語の運用能力を育成します。



設置概要

- 名称／現代文化学部 文化コミュニケーション学科
- 修業年限／4年
- 開設時期／2018(平成30)年4月
- 入学定員／75名
- 取容定員／300名(75名×4学年)
- 取得学位／学士(文学)
- 設置場所／尚絅大学 武蔵ヶ丘キャンパス
(熊本県菊池郡菊陽町武蔵ヶ丘北2丁目8-1)

現代文化学部 文化コミュニケーション学科 学びのステップ

Learning step

1
～
4
年
次

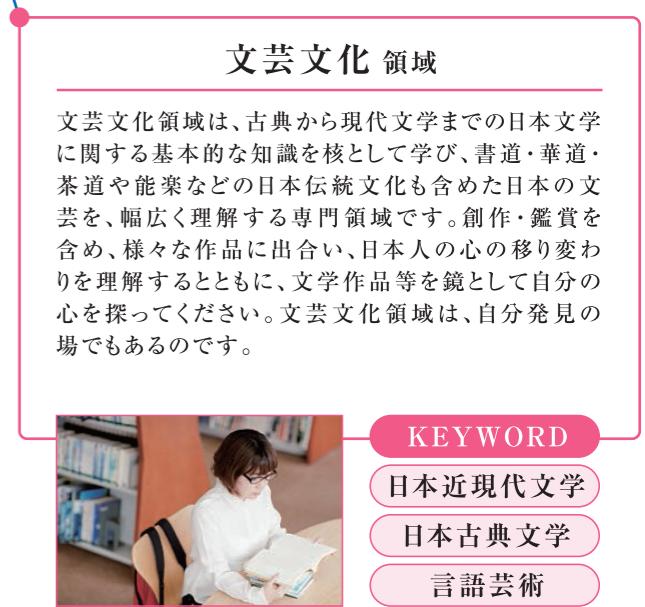
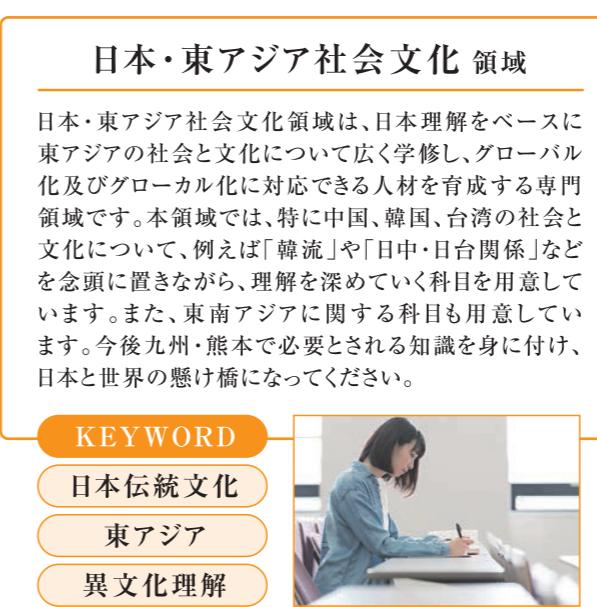
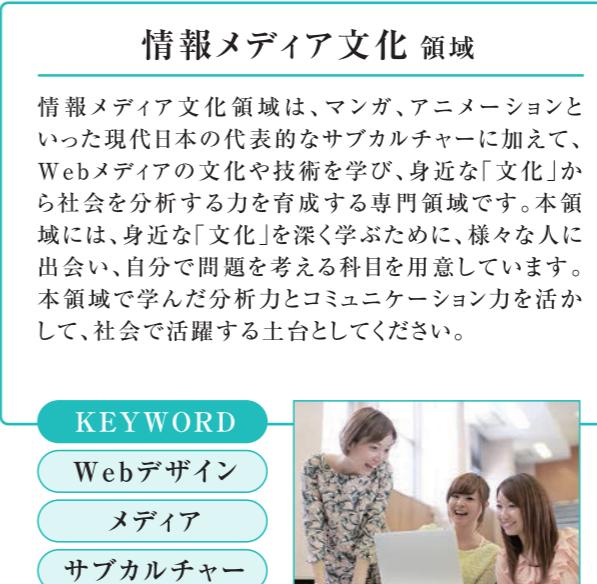
●教養教育科目

大学での学修の導入となる「基礎セミナー」、コミュニケーションを高める「日本語表現」「外国語科目」、文化や社会理解を深める「日本伝統文化」「女性と社会」などの科目を通して、幅広い教養を身に付けます。

2
～
3
～
4
年
次

●専門教育科目

4つの領域から学びたい領域を選択



メインの選択領域にもう一つの領域を組み合わせて学び、目標とする進路に進んでいきます。

